



カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2002年12月2日

信用取引アンケート結果と信用取引の改善プラン
 ～ 1550名様アンケート結果を踏まえ、改善・機能追加 ～

カブドットコム証券株式会社は、去る11月8日～29日に弊社信用取引口座開設済み顧客を対象にアンケートを実施し、今般そのアンケート結果をまとめました。このアンケート結果も踏まえ、信用取引の第3次改善計画を策定し、さらなるサービス拡充とリスク管理の追求に努めます。

このアンケートは、先に実施した信用取引ルール改善等に対する評価、検討中の改善案に対する評価、弊社の「リスク管理追求型信用取引」に対する評価、信用取引利用状況、などを把握するために実施したものです。アンケート対象は信用取引口座開設顧客でアンケートを実施した11月8日時点は5628名様でした（11月末5845名様）。アンケート回答者数は1550名様。

■信用取引第3次改善計画の主な概要

信用口座開設済み顧客に限り、現物株式の買付可能額を現金買付余力の範囲とし、購入した現物株式を即座に代用証券として保証金に反映させる。

品受け可能額を現金買付余力の範囲とする。

投資信託を代用証券として利用可能とする。 など。

■弊社信用取引の状況

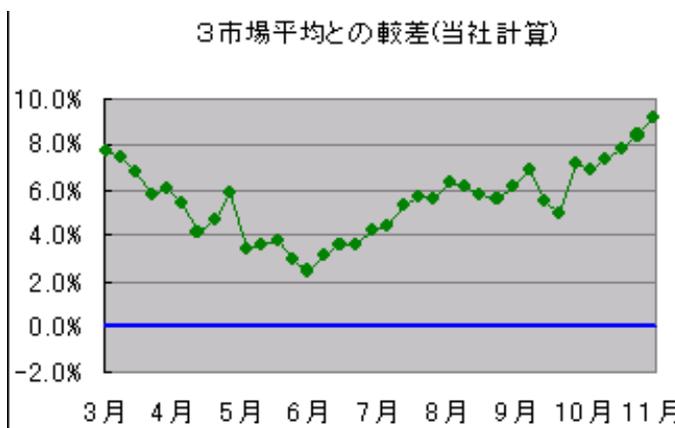
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
信用口座数	2,869	3,382	3,788	4,142	4,545	4,909	5,217	5,554	5,845
信用シェア	1.78%	2.62%	3.33%	3.95%	4.64%	5.35%	5.37%	5.50%	6.18%

※11月のシェアは11月22日までの速報値。

信用取引での建て玉の損益状況を表す「信用取引評価率(買残)」における、3市場平均とカブドットコム証券の

信用取引評価率(買残)における

較差。信用取引スタート以来、3市場平均を上回り続け、現在もその較差は広がる傾向にある。これは「リスク管理追求」型サービス（逆指値、ワンウェイ手数料等）がもたらす好影響が反映された結果と思われる。3市場全体よりもカブドットコム証券の方が直近で9.15%上回っている。



■ 「リスク管理追求型信用取引」の進化

カブドットコム証券では2002年2月25日に信用取引サービスを開始しました。「逆指値の出来るカブドットコム証券でぜひ信用取引を」という多数のご要望を早くから頂戴し、サービス開始時には3000口座に迫る信用取引口座数となりました。

3月18日には、信用取引をご利用戴いたお客様からのご意見ご要望を踏まえ、「リスク管理追求型信用取引サービスの二次開発について」をまとめ、返済時の建玉明細の指定、信用口座保有後の現物株買付時における代用/保護指定、複数単位保有時の一部代用振替、携帯電話等web以外のデバイス対応、取引支援ツール「各種シミュレーション」、などの機能改善および機能追加等を行って参りました（すべて実施済み）。

その結果、市況低迷にもかかわらず信用口座数や信用取引におけるシェアは拡大傾向が続き、お客様からもご好評を戴いております。特に、「信用取引評価率(買残)」の比較で顕著なように、リスク管理を追求した信用取引サービスが投資成果に好影響を及ぼすという点が、その主要因と思われます。

今般の信用取引アンケートの結果を踏まえての改善や新サービスの追加により、より多くの個人投資家の皆様にご満足いただける信用取引サービスとなるものと確信しております。カブドットコム証券では今後も、「信用取引は危険」といった偏った解釈を払拭し、株式投資における重要なサービスとして多くの方々にご活用戴けるよう、「リスク管理追求型」というコンセプトの下、利便性や投資成果に繋がる革新的なサービスを提供して参ります。

■ リスク管理追求型信用取引の概要

取扱市場/銘柄	東証・大証・名証・マザーズ・ナスダックジャパンの制度信用銘柄、JASDAQ信用銘柄				
最低委託保証金	30万円	代用掛目	80%	建玉上限	1銘柄あたり5億円
最低保証金維持率	30%	委託保証金率	33%		総建玉合計5億円

<ワンウェイ手数料>

新規建て1回当たり3000円。

返済手数料無料（約定金額、取引チャネル、執行条件などにかかわらず）

※JASDAQは4000円。

※±指値の追加手数料は2000円(2003年2月末まで半額キャンペーン実施中)

■アンケート結果

【質問1】

先日、信用取引の保証金率の引き下げ（40%→33%）などのルール変更を行いました。今回の変更についてのご意見をお聞かせください。	◎良い：88%	：88%
	○悪い：	：1%
	○どちらとも言えない	：11%

今回行ったルール変更についての反対意見はほとんど見られなかった。

【質問2】

お客様からのご要望を考慮し、信用取引口座をご利用のお客様に限り、保証金の連続性を確保するために、現物取引を前金制に変更することを検討しています。これは前金制とすることにより、購入した現物株式を即座に代用証券として保証金に反映させることが目的です。この変更についてのご意見をお聞かせください。なお、今後ともリスク管理を追求しつつ、よりご利用戴きやすいようルールやサービスの改善を検討して参ります。	◎良い：88%	：88%
	○悪い：	：11%
	○どちらとも言えない	：22%

信用取引の使い勝手を改善するルール変更案であるが、現状ルールのメリットが無くなることから反対意見も見られた。ただし、その中には変更内容を誤解しての回答も見受けられた。

【質問3】

カブドットコム証券の「リスク管理追求型信用取引」は他社と比べて？	○とても優れている	：27%
	◎優れている	：56%
	○同レベル	：14%
	○劣っている	：3%
	○とても劣っている	：1%

96%のお客様から、他社と同等以上であるとの評価を戴きました。「リスク管理追求型」のコンセプトとサービスが好影響をもたらしている結果と思われます。

【質問4】

信用取引で新規売り（カラ売り・ツナギ売り）の経験はありますか？	◎経験あり	：81%
	○経験なし	：19%

信用取引での「売り」は、すでにかなり一般化しているものと思われる。

【質問5】

信用取引における投資期間はどれぐらいですか？	○日計り	：6%
------------------------	------	-----

	○3日前後	: 14%
	○1週間程度	: 24%
	◎1ヶ月程度	: 26%
	○3ヶ月程度	: 15%
	○3ヶ月以上	: 15%

投資期間はほぼ満遍なく分布している。日計り（デイトレード）がやや少ない。